

中堅・中小企業のインドネシア合同就職説明会

～中堅・中小建設企業、建設関連企業の参加を募集～

中堅・中小建設企業のための外国人技術者採用支援として、
日本企業への就職に関心のある学生等を対象とした合同就職説明会を開催します。

今年度はジャカルタに加えてジョグジャカルタ（ガジャマダ大学）でも開催するため、
より幅広い地域の優秀な学生にアプローチすることが可能です。

概要

※詳細は次ページ以降

日程・ 開催地

- ・ 令和7年7月28日（月） ガジャマダ大学 @ジョグジャカルタ
 - ・ 令和7年7月30日（水） インドネシア大学 @ジャカルタ近郊
- ※ いずれか一方のみの参加も可能

対象企業

- ・ 外国人技術者の採用を検討している中堅・中小建設企業、建設関連企業
中堅企業：従業員2,000人以下の法人
中小企業：資本金3億円以下、又は、従業員数300人以下の法人
※みなし大企業は除く

定員

- ・ 15社程度

参加費

- ・ 無料
- ※ 航空券、宿泊、飲食、海外旅行保険、通訳費用は自己負担となります

主な参加者

- ・ 建築・土木工学を専攻している4年制大学の卒業生または在学生
- ・ 事前申込による参加のほか、当日参加も可能
- ・ 大学OB、他大学学生、社会人も参加可能

申込

- ・ 下記のURLまたはQRコードへアクセスし、所定のフォームに必要事項をご記入の上お申し込みください。
- ・ URL：<https://forms.gle/jeDaokgCDvnaFVQs5>



申込用QR

締切

- ・ 令和7年7月4日（金） 17:00

参加要件等

参加要件	①外国人技術者の採用に関心があり、具体的な求人を有すること →外国人技術者の担うことができる業務・在留資格の要件をご確認ください ②自社会社紹介（企業概要パンフレット、求人票等）を提出すること ③企業向けの事前ガイダンス（6月下旬予定）に参加すること ④参加企業に対するアンケート/インタビューに協力すること ※参加確定後の辞退は原則として認められませんので、事前に参加要件や本事業概要をご確認ください。
外国人技術者について	在留資格 「技術・人文知識・国際業務」の在留資格を有する(有することができる)外国人材 学歴 - 国内及び海外の大学で建築学・土木工学等の学科を専攻し、学士又は修士の学位を付与され卒業した者 - 国内の専門学校で建築学・土木工学等の学科を専攻し、専門士の学位を付与され卒業した者 職務内容 - 施工管理技術者、設計技術者（3DCAD/BIM等デジタル人材含む）、測量技師、地質調査技士 等 ※「技術・人文・国際業務」の在留資格では技能者としての作業に従事することは認められません。外国人材特有のルールがあることにご注意下さい。詳しくはお近くの出入国在留管理局にお問い合わせ下さい。

当日までのスケジュール（想定）

日程	トピック	詳細
～7月4日（金）	企業 申込期間	参加要件やスケジュール、参加する人材像をご確認のうえ、お申し込みください ※ 時点を区切り、締切を待たずに参加のご連絡をさせていただく場合がございます。
5月下旬～	資料提出 依頼	- 企業概要パンフレット、求人票等の提出をお願いします。 ※ 勤務地、事業内容、採用人数、主な業務、一日の流れ、求める日本語能力、外国人材の採用状況、給料、福利厚生、求めるスキル等、企業・人材の写真等 - いただいた資料は、SNS、人材向けウェブサイト等に掲載いたします。
7月上旬	企業向け ガイダンス	1時間半程度の企業向けガイダンスを実施します。（オンライン開催） - 当日までの流れやご対応いただきたい点、人材へのアプローチのポイント等を説明いたします。
6月下旬～	人材募集	事務局にて、SNS、人材向けウェブサイト等を通じて募集いたします。 ※ 本番日程、プログラム、参加企業の情報等を掲載します。

当日スケジュール（1日目会場：ガジャマダ大学）

実施事項（当日）

日程・開催地	令和7年7月28日（月） ガジャマダ大学 @ジョグジャカルタ
大学の概要	- 大学ランキング国内2位 ※出典：QS World University Rankings 2025: Top global universities - インドネシア屈指の名門総合大学であり、工学・医学・法学・経済学など多分野で高評価を受ける。国内外の多くの大学と提携し、研究・教育の国際的な中心として機能。 - 工学部には、建築学科、土木環境工学科を始め、17の学科が設置されている。
学生の参加が見込まれる他大学	ITSスラバヤ工科大学、ディポネゴロ大学、ジョグジャカルタ州立大学 イスラム大学インドネシア 等
当日の流れ	- 朝：現地集合 10時頃より：セレモニー開催後、個別ブース形式の説明会と個別面談実施 - 夕方：現地解散 ※ 当日の集合まで、各自でご移動いただき、費用も自己負担となります（ガジャマダ大学付近には数多くのホテルがあり、タクシー等でアクセスしやすい環境です。）。また、ジャカルタへも各自でご移動いただくこととなります。 ※ ジョグジャカルタへは、ジャカルタ（スカルノ・ハッタ国際空港）での乗継ぎが可能です。
当日以降	参加者への連絡 - 各社の説明会参加者（人材）の申込情報を事務局よりご連絡いたします。 本説明会以降のステップは、各社から参加者へご連絡ください。 - 説明会以降のステップ・フローは説明会内のプレゼンにて参加者へご案内ください

地図（ガジャマダ大学）



実施事項（当日）

- ・ 令和7年7月30日（水）インドネシア大学 @ジャカルタ近郊

- 大学ランキング**国内1位** ※出典：QS World University Rankings 2025: Top global universities
- **インドネシア最古の国立大学であり、国内外で高い評価を受けている。**世界中の大学や研究機関と連携しており、国際的な研究プロジェクトや交換プログラムが充実している。
- 工学部には、**建築学科、土木環境工学科**を始め、7の学科が設置されている。

- ・ バンドン工科大学、IPB大学（ボゴール農科大学）、ビヌス大学 等

- ・ 朝：ジャカルタ市内からインドネシア大学へ移動（事務局バス利用可能：所要 1 時間弱）
- ・ 10 時頃より：セレモニー開催後、個別ブース形式の説明会と個別面談実施
- ・ 夕方：大学からジャカルタ市内へ移動（事務局バス利用可能）

※ 当日の集合まで、各自でご移動いただき、費用も自己負担となります。

参加者への連絡

- 各社の説明会参加者（人材）の申込情報を事務局よりご連絡いたします。
- 本説明会以降のステップは、各社から参加者へご連絡ください。**
- 説明会以降のステップ・フローは説明会内のプレゼンにて参加者へご案内ください。

ジャカルタ

飛行機で約1時間20分

ジョグジャカルタ



（参考）外国人材向けガイダンス（セミナー）について

説明会当日に向けて、日本の建設業界や在留資格等への理解を促進するため、別途、外国人材向けガイダンス（セミナー）をオンラインで開催します

開催日程

- 7月上旬頃を想定、180分程度でオンライン開催（任意参加）

プログラム （案）

- 開会：10分
- 日本の建設業について（技術力・安全性・プロジェクト等）：40分
- 在留資格や日本語について：20分
- 建設企業＋外国人技術者の登壇・個別事例の紹介：50分（登壇30分＋質疑20分）×2社
- 閉会：10分

※通訳入り

→説明会参加企業からも1~2社程度登壇いただき、建設企業の具体的なイメージをつかみ、企業と人材が対話する接点にいたします

説明会申込フォームにて、外国人材向けガイダンス（セミナー）への登壇希望の有無をお知らせ下さい

※説明会本番で用いる資料・説明内容を想定しております。企業説明担当者のほか、外国人技術者にも同席をお願いいたします

※応募多数の場合は事務局にて登壇企業を選定させていただきます。予めご了承ください。

（参考）渡航前に必要な準備

渡航について

渡航費用は企業の**自己負担**となります。各社でご都合のよい便を手配ください。

※ジョブフェア参加企業で共通の便を利用する必要はありません。

宿泊地について

宿泊費用は企業の**自己負担**となります。各社でご都合のよい宿泊先を手配ください。

送迎バス について

- ジョブフェア1日目のジョグジャカルタ市内とガジャマダ大学との間の移動や、空港からジャカルタ市内、ジョグジャカルタ市内への移動には事務局バス送迎がございません。
- ジョブフェア2日目のジャカルタ市内とインドネシア大学との間の移動は、事務局バスによる送迎があります。 ※事前の申込み者のみ

通訳について

通訳費用は企業の**自己負担**となります。

事務局での通訳手配が可能です。必要な場合は、事前にお申し込みください。

- 各企業に1名の通訳を手配
- 費用：2日間で約50,000円（交通費込み、ランチ費込み）
- N2相当の日本語能力

（参考） インドネシアの 就職活動 について

日本の学生と異なり一斉に行う就職活動はありません。通常、インドネシアでは新卒でもジョブ型雇用の傾向が強く、学生時代の専攻をもとにインターン先や先輩からの勧誘で就職先を決定するのが一般的です。

(参考) 昨年度の様子

○会場の様子



○企業ブース



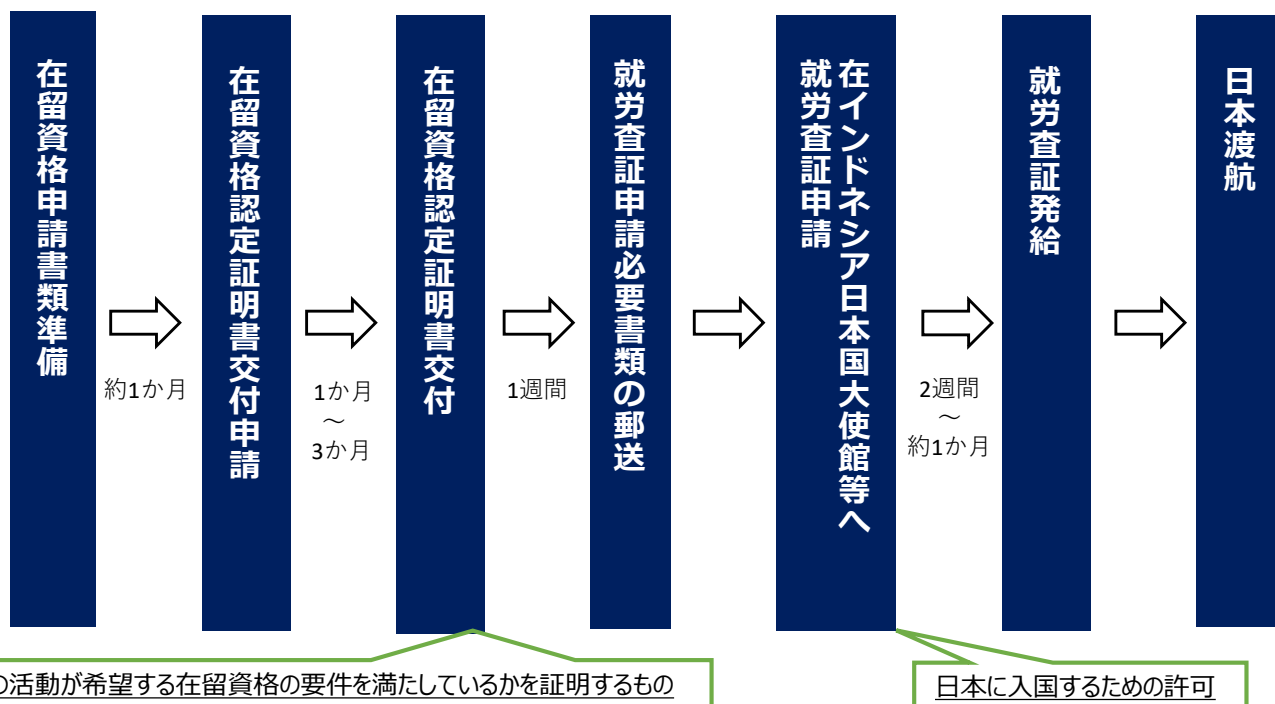
○個別面談



(参考) マッチング後の一般的なフロー、具体例

会社の所在地を管轄する地方出入国在留管理局に申請

※各期間は目安です。企業規模によっても異なる可能性があります。



(参考) 「外国人技術者の採用・定着に向けたハンドブック」

国土交通省は、中堅・中小建設企業の経営者・実務担当者のための外国人建設技術者の採用・定着に向けたハンドブックを公表しています。是非ご活用ください。



はじめに

第1章 外国人建設技術者の受入れに向けて

- 1-1 外国人建設技術者を採用する意義・メリット
- 1-2 外国人建設技術者の採用・定着に向けたチェックリスト

第2章 外国人建設技術者の採用・定着に向けたステップ

- 2-1 STEP1 経営課題の抽出・整理
- 2-2 STEP2 採用計画・ターゲットの明確化
- 2-3 STEP3 採用準備・受入環境整備
- 2-4 STEP4 募集・選考
- 2-5 STEP5 雇用手続き
- 2-6 STEP6 活躍・定着に向けた取組

第3章 外国人建設技術者の受入れ・活躍事例

- 3-1 先行する中小建設企業における受入れ・活躍事例

第4章 参考情報

- 4-1 在留資格
- 4-2 インターンシップ
- 4-3 雇用契約
- 4-4 支援サービス
- 4-5 ハンドブック・好事例
- 4-6 主要国・主要大学等
- 4-7 職業紹介事業者等

ハンドブックのPDFダウンロード：

https://www.mlit.go.jp/tochi_fudousan_kensetsugyo/content/001881761.pdf



ダウンロードQR